

大田区移動等円滑化推進方針おおもり街なか“すいすい”ビジョンに基づく業務委託	
第10回 大田区移動等円滑化推進協議会 議事録	平成26年2月10日(水) 10:00~12:00 消費者生活センター 2階 大集会室
<p>■事務局より報告</p> <p>委員の委嘱について。</p> <p>■議事</p> <ol style="list-style-type: none"> 活動報告 ①合同事業者部会 ②合同区民部会 おおもり街なか“すいすい”プランの特定事業計画について 点検整備地区(平和島駅周辺地区)の改善レポートについて その他 <p>■配布資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・次第 ・資料1 活動報告 ・資料2 合同事業者部会 議事録(蒲田駅周辺地区・大森駅周辺地区)及び参考資料 ・資料3 合同区民部会議事録 ・資料4 大森駅周辺地区 特定事業計画 ・資料5 点検整備地区(平和島駅周辺地区)改善レポート 	

■質疑応答/意見交換

1. 活動報告 ①合同事業者部会 ②合同区民部会 について

宮澤委員 : 合同区民部会にてICカードの利用に関して要望が出された。障がい者割引を利用するには当事者分とガイドヘルパー分を券売機にて子供料金の切符で購入しなければならないが、現在ICカードの普及により券売機が減少しているという話が出ている。自身もガイドヘルパーを利用している視覚がい害の高山委員に現状をうかがいたい。

高山委員 : 自分の行動範囲内でそうした問題には直面していない。

宮澤委員 : ICカードを利用しながらワンタッチで障がい当事者とガイドヘルパーが一緒に入場することはできないか。肢体障がい者の場合には割引が設定されたICカードを持っている。難しいかもしれないが工夫をお願いしたい。

島村委員 : 介助者の認定ができないことで悩んでいる状況。券売機自体は減らしていないが、鉄道利用者の80%は現在ICカードを利用している現状から、切符を利用できる自動改札機の本数は減少している。

高橋委員長 : 技術的にも難しい問題もあると思うが、引き続き検討をお願いしたい。合同区民部会の議事録に自転車の押し歩き運動の話が出ているがこの説明をお願いしたい。

畑元委員 : 「商店街等自転車の押し歩き運動」は、一昨年くらいから地域の商店街方々の発案から始まったもので、蒲田駅東口では商店街にのぼり旗を立てたりしている。マナーの啓発ということもあり、なかなか浸透しづらく難しい面もあるが、道路にマークを付けるとか、放置自転車指導員による啓発活動な

どを検討している。

高橋委員長 : 道路の幅員等にもよるとは思うが、互いに譲り合う姿勢が大事な問題である。

2. おおもり街なか“すいすい”プランの特定事業計画について

嶋田委員 : 確か区民部会で出た話かと記憶しているが、山王高齢者センターは大規模な改修が今後予定されているため今回の計画では部分的な改修のみ、という説明があった。その部分的なトイレの改修がなぜ平成 27 年度までかかるのか。

事務局 : 高齢者センターの担当部局に確認して個別にお知らせしたい。区民部会で指摘のあった話では、上池台障害者福祉会館の小便器の手すりについては、緩衝剤を付ける等、改善を行っている。各事業者の方々、みなさん前向きに検討していこうと考えておられるのではと感じている。

高橋委員長 : 計画は区の施設の一部にすぎない。これらの取り組みがどのように他に波及していくのか、というところが重要な部分である。区民のどれくらいの方々が見ているかわからないホームページでの情報公開だけでなく、多様な手段を用いて事例を示していくことが肝要である。それにより、不可能と思っていたことが可能となることもあるだろう。積極的な広報活動が望まれる。本件については嶋田委員だけでなく全体での情報共有をお願いしたい。

3. 点検整備地区（平和島駅周辺地区）の改善レポートについて

宮澤委員 : B ルートの点検に参加した。第一京浜の立体交差の下に駐輪場があり、駅から第一京浜を渡ると民家が立ち並ぶ地域で通勤利用者が多い。歩行者と自転車の事故がないことが不思議に思えた。点検に協力した平和島まちづくり協議会の人たちの関心も高かった。平和島のまちづくり協議会への本レポートに関する報告は行っているのか。

事務局 : まちづくり協議会のみなさまには昨秋に説明にうかがった。印刷したものを欲しいという要望もいただいていたので、必要部数をお渡ししている。合同区民部会でも発言をいただき、理解を示してもらったと認識している。今後も必要であれば説明をしていきたい。

高橋委員長 : 重点整備地区だけでなく、また点検整備地区だけでもなく効果が波及していくことが大事。整備時期が平成 27 年度までということで統一されているのは今後調整しながらつめていくということか。

事務局 : 短期的な改修を平成 27 年度まで、中期的なものを 30 年度までとして大森と蒲田の事業計画と足並みをそろえているが、今後調整していく。

小林委員 : 聴覚障がい者にとっては目で見てわかるということが重要。見やすい、わかりやすい表示というものを多くしてほしい。

事務局 : 区全体としては障がい者に限らず外国の方々を含め、歩きやすい街の整備ということに取り組む必要があり、サインの整備なども含めて、まちづくり推進部としてだけでなく全庁的な課題として受け止めたいと考えている。

栗田委員 : 今までいくつか点検に参加し、おかげさまで整備が進んでいると感じている。今後も区民の意見に耳を傾け、色々な取り組みをしていただきたい。また、関わる人々の意識を高めることも大事である。

- 清野委員（知的障害者育成会代理）：本協議会には初めて参加したが、UD パートナーとして活動をしている。池上梅園などの改善が進んでおり、うれしく思う。知的障がい者はひとりで移動する方もおられるが、誰かと一緒にないと困難な方もいることから、他の障がいとは異なる不便もあるだろうと思う。IC カード利用についてなど、手間をかけないで済むようになるとありがたい。
- 森重委員：現在杖を利用している。杖を利用するようになってから、手すりは両側だけでなく、中央にも設置してもらいたいと思うようになった。また、杖を置く場所が思いのほか少ないと感じている。
- 中島委員：ハードの面は詳しくないけど、高齢化社会を迎えていることから障がい者のみならず地域に住んでいる高齢者も同じような思いを持っていると考える。地域でできることをみんなで考えていかないといけない。できることから一緒に取り組んでいくという意識を大切にしたい。
- 高橋委員長：区と共に各自が役割を担って協力していくことが重要である。関係事業者の方々にもぜひ引き続きの協力をお願いしたい。
- 事務局：貴重なご意見をたくさんいただいた。事務局として今後も地域のみなさまと手を携えて、バリアフリーの推進に努めてまいりたい。

4. その他

事務局

本日のご報告のとおり、3 月末までに「おおもり街なか“すいすい”プラン」に基づく特定事業計画を作成していく。

新年度に入ったら速やかに、蒲田・大森の特定事業計画の平成 25 年度実績を各事業者の皆さんにご報告いただき取りまとめを行う。5 月末から 6 月初旬には協議会を開催して進捗状況のご報告と平成 26 年度の事業計画についてご審議いただく予定なので、引き続き委員の皆様にはご協力のほどお願い申し上げたい。

以上

第10回 大田区移動等円滑化推進協議会 出欠状況

氏名	所属・現職	出欠(出席:○)
高橋 儀平	東洋大学 ライフデザイン学部 教授	○
菅原 麻衣子	東洋大学 ライフデザイン学部 准教授	×
江守 央	日本大学 理工学部 助教	○
宮澤 勇	NPO 法人 大身連 理事長	○
岩本 安起	大田区肢体障害者福祉協会 理事	○
高山 千鶴子	大田区視力障害者福祉協会 会長	○
小林 克己	大田区聴覚障害者協会 会長	○
佐々木 桃子	大田区知的障害者育成会 会長	代:清野氏
森重 三良	大田区精神障害者家族連絡会 副代表	○
嶋田 実	大田区老人クラブ連合会 会長	○
中島 寿美	大田区自治会連合会 会長	○
遠藤 孝一	大田区商店街連合会 会長	×
粟田 修平	共に生きるまち大田	○
町野 東彦	東日本旅客鉄道株式会社 東京支社 総務部企画室副課長	×
織茂 宏彰	東京急行電鉄株式会社 鉄道事業本部 事業統括部事業推進課長	×
島村 昭一	京浜急行電鉄株式会社 鉄道本部 計画営業部計画課長	代:栗山氏
堀切 弘行	東京モノレール株式会社 総務部 課長	○
安田 智	東京都 交通局 総務部 技術調整担当課長	代:高山氏
高野 剛	東急バス株式会社 営業部 運輸課長	代:原山氏
清野 尚	京浜急行バス株式会社 総務部 部長	○
上田 誠	国土交通省 東京国道事務所 交通対策課長	○
吉野 茂	東京都 第二建設事務所 管理課長	○
畑元 忠	大田区 都市基盤整備部 都市基盤管理課長	○
永井 義英	警視庁 蒲田警察署 交通課長	○
村山 宏	警視庁 田園調布警察署 交通課長	×
眞島 信彦	警視庁 池上警察署 交通課長	代:間島氏
成井 正司	警視庁 大森警察署 交通課長	○
中村 勝一	大田区 計画財政部 施設管理課長	代:舟木氏
池田 敏之	国土交通省 関東運輸局 交通環境部 消費者行政・情報課長	○
池内 光介	東京都 都市整備局 都市基盤部 交通企画課長	代:林氏
今井 健太郎	大田区 経営管理部 経営担当課長	×
中原 賢一	大田区 福祉部 福祉管理課長	○
川野 正博	大田区 まちづくり推進部 まちづくり推進部長	○
黒澤 明	大田区 まちづくり推進部 まちづくり管理課長	○
吉田 春彦	大田区 まちづくり推進部 交通企画担当課長	代:西沢氏
齋藤 浩一	大田区 まちづくり推進部 都市開発課長	代:大木氏

事務局:まちづくり推進部 まちづくり管理課

福祉部 福祉管理課

傍聴者:1名